



としょかん 図書館だより

令和4年7月19日
名古屋市立枇杷島小学校

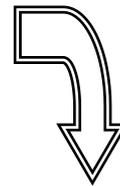
第4号

どくしょかんそうぶん ちょうせん 読書感想文に挑戦してみよう

もうすぐ夏休み。いつもより時間があるので、本をたくさん読みましょう。そして、心を動かされた本に出会ったら、読書感想文を書いてみましょう。読書感想文を書くことによって、自分の考えを深めることができます。また、著者が言いたかったことに思いをめぐらせたり、分からなかったことを解決したりすることができます。最初からたくさん書こうとしなくてよいので、まず挑戦してみましょう。

- 1 応募締め切り 9月1日(木)
- 2 対象図書
 - ① 自由読書…自由に選んだ図書
 - ② 課題読書…指定された図書
- 3 字数

1・2年生	800字以内
3～6年生	1200字以内



低学年の部

- ・つくしちゃんとおねえちゃん
- ・ばあばにえがおをとどけてあげる
- ・すうがくでせかいをみるの
- ・おすしやさんにいらっしやい！
- ：生きものが食べものになるまで

中学年の部

- ・みんなのためいき図鑑
- ・チョコレートタッチ
- ・111本の木
- ・この世界からサイがいなくなってしまう
- ：アフリカでサイを守る人たち

高学年の部

- ・りんごの木を植えて
- ・風の神送れよ
- ・ぼくの弱虫をなおすには
- ・捨てないパン屋の挑戦
- ：しあわせのレシピ

どくしょかんそうぶん 読書感想文Q&A

Q1 どんな本を読んだらいいのかわかりません。

A 思い切り楽しめたり、自分を見つめなおしたり、新しいことを教えられたり…。自分の心を突き動かしてくれる本が、その人にとっての「良い本」だといえます。自分に合った、心を動かされる本を探してみましょう。友達と紹介し合うのもいいですね。

Q2 何をどう書けばいいかわかりません。



A ① 本を読んで自分がどこに感動したのか、なぜ感動したのかを考

えましょう。自分の生き方や経験と本の世界とを照らし合わせると、いろいろなこ
とが見えてきます。

② 感じたこと、思ったこと、連想したことなど忘れないうちにメモしておきましょう。

《メモ1》 その本を選んだとき、題名や表紙の絵を見て、本を読む前に想像したこと
を書きます。

《メモ2》 今まで経験したことの中で、登場人物と似ている点や違っている点を振り
返し書きます。

《メモ3》 その本を読んで分かったことや考え方が今までと変わったことを書か
す。家族や友達と話したことがあれば、会話文を入れると、文章が生き生き
します。

③ 順番を入れ替えたり内容を補ったりして、どう書けば自分の心の動きにぴったり
するか、それがうまく人に伝わるかを考えましょう。必要ない部分は、思い切ってけ
ずってしまいましょう。書く順番が決まったら、文章にまとめます。

④ 次の日、間違っている字や抜けている字はないか、段落の分け方はよいか、自分の
感動が伝わる文章か、という見方をして読み返しましょう。

Q3 読んだ本の本文や解説などを引用してもいいですか。

A 読書感想文は、本を読んで自分の思いや心の動きを中心に書くものだから、でき
るだけ自分のことばを使って書くようにしましょう。本の世界をより深く理解するた
めに解説やあとがきを参考にして、それを読書感想文に引用する必要があるときは、ど
うしても必要な部分だけを引用することにして、必ず「」（カギかっこ）でくくりま
しょう。

今年も、名古屋市立図書館から「なごやっ子読書ノート」をいただきました。ノー
トの最初には、名古屋市立図書館おすすめの本が紹介されています。それを読んでみ
るのもいいですね。